

行政評価シート(事後評価)

コード 2-1-5	事務事業名 保谷庁舎等の維持管理	所管部課 総務部 管財課
--------------	---------------------	-----------------

事務事業の概要	事務事業の目的	根拠法令等
	保谷庁舎関連施設及び敷地の維持管理を的確に行うことで、市民や職員等が安全、快適に利用できるよう、良好な環境の維持に努める。	<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input checked="" type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業内容・実施方法等/補助の概要:補助団体の概要(団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要(国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助金・市単補助金額)等  清掃、警備、各種設備の保守点検等の施設維持管理を行う(清掃、警備は毎日、エレベーター点検は毎月、防災設備点検は年2回、衛生環境維持による空気環境測定は年6回行う。その他ビル管理法等に基づき点検報告を行う)。庁舎老朽化に伴う維持補修を行う。	
事業開始時期	合併前から 年度	実施形態 <input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ( )

項目	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
事業費(A)		156,267	141,932	214,087	189,354
財源:国庫支出金・都支出金					
源:地方債	千円				
内:その他 ( )					
財源:一般財源		156,267	141,932	214,087	189,354
所要人員(B)	人	0.75	0.75	0.75	0.75
人件費(C)=平均給与×(B)	千円	6,139	6,121	6,121	6,121
臨時職員等賃金(C')	千円			1,530	1,530
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')	千円	162,406	148,053	221,738	197,005
単位当たりコスト					
(E)=(D)/(年間日数(365日))	千円	445	406	608	540

活動等指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
開庁時の単位コスト	千円	640	579	874	779
補修・工事の営繕費	千円	18,500	2,500	13,911	
(指標の説明・数値変化の理由 など) 一日あたりの維持管理に要する経費で平成19年度においては組織改正による改修費の増経年劣化による補修工事の増(庁舎壁面補修防水工事等)					
成果指標	単位	17年度	18年度	19年度	20年度
一次 補修要望の達成率	率	100	100	100	100
一次 経年劣化の補修・工事件数	件	12	10	24	
二次 満足度率	率	10	8	24	
(指標の説明・数値変化の理由 など) (一次)要望、苦情に対応した補修率。経年劣化等による補修・工事件数 (二次)要望、苦情に応じて修繕した結果の満足度率					

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	市長への意見、市民メール等で意見・苦情がある(各課の業務内容が分かりにくい。1階ロビーが狭く、休憩スペースがない。小児用のオムツ等交換場所がない。駐車場が混み合っている)。
	都内26市のサービス水準との比較(平均値、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下 二庁舎体制をとっている市は近隣になく単純に比較できないが二庁舎を維持しているということでは管理体制は良いと思われる。しかし管理期間が延びるほど財政上負担がかかってくることになる。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 特になし。

コード 2-1-5	事務事業名 保谷庁舎等の維持管理	所管部課 総務部 管財課
--------------	---------------------	-----------------

### 【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>施設保全計画の策定に合わせた中長期的な計画に基づき、庁舎管理がなされるべきである。</p> <p>二庁舎体制の見直しも含め、将来的な庁舎のあり方等も検討する必要がある。老朽化が進んでいる中、過大投資とならないような保全計画が必要である。駐車場は公共施設が集合しているため慢性的に混んでいるため有料化等を含めた検討が必要である。</p> <p>施設維持管理委託方法の検討が必要と思われる。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	3			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>保谷庁舎の維持管理経費は、ここ2年ほど年間2億円程度で推移している。本市が二庁舎体制をとっていることを考えると、他市よりも庁舎管理に費やす経費が多額となっていることが想定されることから、常に費用対効果を前提に委託内容等の見直しを図るとともに、庁舎維持補修についても緊急性・必要性などを検証した上で実施することが必要である。</p> <p>さらに、将来的な庁舎のあり方なども十分踏まえ、より効率的な庁舎管理に努めることが必要である。</p>
事業の必要性	2			
事業主体の妥当性	2			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

### 【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>限られた財源の中、必要性や緊急性に配慮しながら、修繕・改修工事等を行っているが、保谷庁舎は建築から長期間経過し、老朽化も目立つことから、今後策定される施設保全計画を踏まえた中長期的な視点に基づく維持管理が必要である。また、本市は二庁舎体制をとっており、他市よりも庁舎管理に費やす経費が多額となる傾向にあることを念頭におき、委託内容等の見直しなど、引き続きコスト削減に向けた取組に努められたい。</p>